

# あいち通信

第五十二号 平成二十五年十二月  
日本会議 愛知県本部 事務局  
〇五二一 七六三 一四六七八

## 感謝！日本会議愛知県本部十五周年迎える！

前号でご案内した通り、去る十一月一日、百五十名の参加を得て開催された「感謝の集い」は、多くの方々から感動や喜びの声を寄せいただくことができました。誇りある国づくりに運動を実践して十五年、いよいよ悲願の憲法改正の日が近づきつつある。三年後に予想される衆参ダブル選挙と国民投票に勝利して、本懐を遂げたい。更なる同志の糾合に努める所存です。

(日本会議愛知県本部事務局長 服部守孝・文責)

## 感想・第二十七回歴史セミナー・伊勢・一日コースに参加して！

今年に二十年に一度、伊勢神宮にて社殿を新たに建て直し、神々に新しい神殿にお遷り頂く式年遷宮の年である。その「遷御の儀」が執り行はれて間もない十月十三日、日本協議会主催により伊勢神宮にて開催された「第二十七回『日本の誇り』歴史セミナー」に参加した。

午前の特別研修では、國學院大学の茂木貞純教授より「式年遷宮の歴史に学ぶ日本の心」と題してご講話を頂いた。ご講話では、七世紀末当時、外国文明の浸透によつて日本の伝統文化が危機に晒されるに及び、国の「基」を取り戻す必然性があつたといふ背景が式年遷宮の起源となつてゐることや、およそ一三〇〇年もの間受け継がれてきた歴史と永続性をもつてゐること、そしてそれが他の文明圏には見られない極めてユニークな独自性を備へてゐることなどをお話しい頂いた。日本文明は、世界七大文明のうち唯一、一国のみで形成される稀有な文明であるが、そのやうな文明を形成できた背景にはかうした日本の神々に対するお祭りが脈絡と継承されてきたことともあるといへよう。午後は外宮・豊受(とうけ)大神宮を参拝した。ここでは天照大神のお食事司る神、豊受大神(とうけのおほみかみ)がお祭りされ、毎朝夕、神々にお食事をお供へする「日別朝夕大御饌祭(ひごとあさゆふおほみかみ)」が執り行はれてゐるといふ。また、ここでお供へする稲や野菜はすべて伊勢市内で収穫されたもので、「自給自足」を旨としてゐること。その祭りが行はれるその地に実際に立つたとき、茂木教授がご講話の中で仰つてゐた「稲作は神事である」とのお言葉の意味が改めてよく理解できたやうな気がした。鬱蒼とした森の中に立つ社殿の荘厳な佇まいを拝見するにつけ、(今回内宮は参拝できなかった)天照大神に対する畏怖と尊崇の念を抱かずにいられないなかつた。そしてその天照大神を皇祖とする万世一系の御皇室を戴き、二七〇〇年近くにも及ぶ歴史と伝統を育んできた日本といふ国に生を受けた幸運を改めて噛みしめた次第であり、このやうな貴重なセミナーに参加できたことを大変嬉しく思ふ。最後に、今回のセミナーに参加して思ひが至つたT P P交渉について私見を申し述べてみたい。

現在日本が参加してゐるT P P交渉において日本政府は「重要五品目」をも関税撤廃の検討対象とすることを発表した。天皇陛下が新嘗祭において五穀豊穣に対する感謝のお気持ちに神に捧げられることや、前述の「稲作は神事である」といふ茂木教授のお言葉からも明らかとなり、我々日本人は穀物を「神からの授かりもの」ととらへ、そこに単なる「食糧」といふ概念を超えた「伝統文化」としての意味を見出している。したがつて外国産穀物の無関税化は日本の伝統文化の浸食・破壊にもつながりかねない愚策であり、我々はこれを断固阻止すべく声を上げていかなくてはならないであらう。(筆者意志にて旧仮名遣ひのままにしています)

(日本会議春日井支部事務局長 堀 晃司・文責)

## 報告・名古屋東部支部、第二回勉強会、街宣実施！

●開催日時 十月十九日(土) 午前九時～午前十一時四十五分  
●会場 野並コミュニティセンター ●会費 五百円  
●参加者数 六名(うち三名、第一部のみの参加) 【勉強会】テーマ「神道概論」(講師・石岡副支部長) 神道の特徴・西欧で言う宗教とは違う(古からの教え、考え、生き方などを反映)・絶対神(全知全能の神)を持つなど多神教(八百万の神・中今思想(現在は最も価値があるものとする。決して今だけ良いとはいふ事ではない)・天皇家は日本最大の神主様、御神体について(神籬とは?)・教祖・経典を持たない・鎮守の杜(森、地域神を祀る思想が自然環境保護に繋がっている等



●第二部●開催日時 同日、午後二時～午後四時  
●場所 昭和田御器所交差点南西角地 ●会費 無料  
●参加者数 五名(うち二名、第二部のみの参加)  
【街宣】目的 自主憲法制定・・・配布しているチラシを真剣に読んで下さる主婦の方や、励ましの声を下さる方など好意的なご意見を頂く機会もあり、少しずつですが自主憲法制定の重要さを認識されている方が増えてきている事を実感できました。また、前回よりも多い四名の方が弁士としてお訴えをされたことは大きな収穫であつたと思ひます。(日本会議名古屋東部支部事務局長 加藤 貴之・文責)

## 案内・第四回名古屋東部支部定例会、街宣！

●開催日時 十二月二十二日(日) 午前九時～午前十一時四十五分  
●会場 野並コミュニティセンター二階第三会議室(名古屋市中村区野並二丁目二二九一・TEL 〇五二一八八九五・一〇五)

## 第二部 ●勉強会 ●街宣

●勉強会 テーマ「改憲の論点③」(座長) 名古屋東部支部 江崎雅博支部長  
●開催日時 同日、午後二時～午後四時 ●会費 無料  
●街宣場所 緑区 昭和田御器所交差点の南西角地 【街宣】目的 「自主憲法制定」(名古屋東部支部長 江崎雅博(携帯)・〇九〇・二六八九・六〇七五・文責)

## 案内・第二十五回愛知竹田研究会！

講師・竹田恒泰氏「日本を学ぶ勉強会、『古事記』連続講座」  
●日時 十二月八日(日) 午後二時半開場・三時開会～五時半閉会  
●会場 T K P名古屋駅前カンファレンスセンター八階 ホール8A 名古屋市中村区名駅二丁目一五 C K名駅ビル8F 地下鉄一番出口を出て左東方向へ(五〇〇M) 徒歩五分  
●会費 会員二千円(登録申し込み提出者および紹介カード持参の初参加者非会員三千円(登録申込書未提出者) 学生 無料(学生証提示要) 社会人学生除く  
●申込先・事前申し込み必要です。 愛知竹田研究会・〇九〇・六四六六・一五九二(服部)



参加者 五十名  
参加者 五十名  
●愛知県護国神社清掃奉仕予定  
十二月は十二月一日午前八時開始、九時終了。(特別に九時から十二月五日、一月二日を予定。軍手を必ず持参。また、小雨なら社屋の木枠拭き掃除はします。雑巾を持参下さい。大雨は中止になりますが、疑わしい天気の場合は、現場責任者の服部宛 電話(〇九〇・六四六六・一五九二)下さい。  
●引き続き「日本の息吹」を愛読ください。